

3000社の経営者メッセージ番組を37都道府県で展開

地域限定のPRメディアで 中小企業の業績向上を支援



社長がメッセージを発信するメディアを全国展開するディーノシステム。本拠地の「福岡の社長.tv」を手はじめに、今年6月で全国37都道府県をカバー。総掲載社数は3,000社(公開準備中含む)に達し、月400社のペースで増えている。拡大を急ぐのは、掲載した社長同士が交流するプラットフォームを構築する計画があるからだ。今後の事業戦略を代表の中島氏に聞いた。

ディーノシステム 代表取締役 中島 一明

なかじま かずあき

1985年、兵庫県生まれ。2001年に福岡県の高校を中退、土木会社に入社。その後、キックボクサーやダイバーとして活動。2005年、19歳のときに世界一周の旅に出る。旅行中にA4用紙1枚の事業計画書を200枚作成。帰国後の2007年にそのうちのひとつを実現する株式会社ディーノシステムを設立、代表取締役就任。2008年に経営者のメッセージ番組を配信する「福岡の社長.tv」をスタート。多くの中小企業に支持され、全国展開に乗り出す。

社長が悩む経営課題に即した B to B サービスの情報を提供

「社長.tv」の掲載社数が月に400社ずつ増えているそうですね。支持されている理由はなぜですか。

地域に密着したメディアだからです。地方の中小企業のほとんどは地元への顧客と取引している。だから自社の魅力を発信したい相手は地元に限られる。「社長.tv」は都道府県別、地元自治体や大学のトップによるメッセージ番組も掲載し、地域色を強く打ち出しています。

本社を置く企業の掲載社数が大手就職サイトを上回る県も多い。ユーザーを考える就活生にとって便利なメディアになっています。

——類似のサービスに比べ圧倒的に低価格だと聞いています。それはなぜですか。

掲載社数を増やすことを最優先にして、掲載した社長同士がつながるプラットフォームを構築したいからです。

具体的には、社長が自分の番組の閲覧者数を確認したり、メッセージを修正するための管理画面を活用します。たとえば、画面上で「いまの経営課題はなんですか?」といったアンケートに答えてもらい、その結果に即したB to Bサービスを案内するのです。私たちがB to Bサービスを事業展開してもいいですし、他社に機会を提供することもできます。



「社長.tv」の管理画面。社長が自分の番組を修正するためなどにアクセスしたとき、経営課題を解決するBtoBサービスなどの情報を提供。

——社長同士がつながるプラットフォームという発想はどこから生まれたのですか。

このメディアで利益を出そうと思っていなかったからです。もともとは私個人が経営者の心がまえや方法論を学ぶために、ほかの社長の話を聞きにいったんです。2007年に起業して間もないころは、まったく業績が伸びず、消費者金融から借りて社員の給料を払う始末。そんな状況を打破するヒントがほしいと、つてをたどって地元の社長を訪ねて回ったのです。

すると、なかには「せつかく話したのだから、Webにアップしてよ」という社長も。そこで事業化することにしたんです。

社長ネットワークを活用すれば 成功確率の高い起業ができる

——今後のビジョンを教えてください。

将来は日本一多くの起業家を輩出する企業になりたい。そのために、起業家志向の人材採用を強化しています。日々の仕事を通じて経営を学べる環境を提供。独立を支援します。

起業にあたっては、日本全国、そしていざれば世界にまで広がる社長ネットワークを活用すればいい。ニーズの高いB to Bサービスを把握して、それを提供する会社を立ち上げる。そうすれば、自分ひとりで起業するよりはるかに成功の確率が高いはず。志の高い人材と一緒に、全国の中小企業を元気にしていきたいです。

株式会社ディーノシステム

設立 / 2007年3月 資本金 / 1億2,107万円 従業員数 / 98名(2012年5月)
事業内容 / メディア運営事業、有料職業紹介事業、クリエイティブ事業
URL / <http://d-nuo.co.jp/>

経営者データファイル

生年月日: 1985年9月7日 出身: 兵庫県 おススメ本: 「経営論」P.F. ドラッカー(著) 家族: 4人
今までに訪れた国: 30カ国 座右の銘: 人生は大いなる眠つぶし 尊敬する人: 孫正義
好きな食べ物: ラーメン 嫌いな食べ物: 特になし